

「安全安心持続可能な埋立地を創る」
 (埋立処分研究部会企画)

司会：福岡大学工学部
 松藤 康司

埋立処分場を取りまく状況は依然として厳しく、一般/産業廃棄物の埋立処分場のいずれも建設が困難を極めている。

埋立処分場は、都市基盤施設として欠くことができない施設である以上、埋立処分場を将来に亘って着実に確保していくために、何が不足しているか？(別添1)

「安心・安全」それを支える「信頼」は埋立処分場の建設に關与する多くの人たちのみならず、廃棄物に關心を持つ多くの人たちの「顔の見える関係」の構築が必須である。

本シンポジウムでは、廃棄物学会・埋立処理処分部会の研究活動成果として「安全安心で持続可能な埋立処分」の在り方、そして「自然還元化」に關係の深い「埋立廃棄物の組成と質」の在り方に関して、最新の話題提供を行い議論を広げるものである。

(別添1)

